

新日明工場整備運営事業

落札者決定基準書

令和元年11月

北九州市

《目 次》

1. 落札者決定基準の位置付け	1
2. 落札者決定の手順	1
(1) 資格審査	1
(2) 事業提案審査	1
(3) 落札者の決定	2
3. 事業提案書類の審査の方法	3
(1) 基礎審査	3
(2) 非価格要素審査	3
(3) 価格審査	7

1. 落札者決定基準の位置付け

新日明工場整備運営事業（以下「本事業」という。）を実施する事業者には、施設の整備、運営に関する専門的な知識やノウハウを求めため、事業者の選定にあたっては、価格及びその他の条件（性能、機能、技術等）によって落札者を決定する総合評価一般競争入札方式を採用する。

この落札者決定基準は、総合評価一般競争入札方式により落札者を決定するため、応募者から提出された提案書を可能な限り客観的に評価する基準として示すものであるとともに、北九州市（以下「市」という）が応募者の提案に期待している内容を示すものである。

2. 落札者決定の手順

落札者決定の手順は、図-1に示すとおりとする。なお、市が開催する事業実施委員会において提案評価に係る意見聴取を行い、市が実施委員会の意見を踏まえ落札者を選定する。

（1）資格審査

応募者から提出された資格審査申請書等を基に、入札説明書の「第3章4. 応募者の参加資格要件」に示した事項を満たしているかどうかの確認を行う。入札参加資格要件を満たしていることが確認された応募者のみ、次段階の事業提案審査に参加できるものとし、入札参加資格要件を満たしていない応募者は失格とする。なお、資格審査結果については全応募者に対して通知する。

（2）事業提案審査

1) 基礎審査

事業提案書類（入札書及び委任状、基礎審査に関する提出書類、非価格要素審査に関する提出書類、事業計画に関する提出書類）に記載された内容が本落札者決定基準に示す基礎審査項目をすべて満たしていることを確認する。

当該要件をいずれも満たしていることを確認した応募者のみ、次段階の非価格要素審査及び価格審査に進むことができるものとする。

2) 非価格要素審査

応募者から提出された非価格要素審査に関する提出書類及び事業計画に関する提出書類の提案内容を評価して得点化する。なお、非価格要素審査に当たってヒアリングを実施する。

3) 価格審査

入札価格を得点化する。

4) 総合評価

非価格要素審査と価格審査の得点を加えて総合評価点とする。

(3) 落札者の決定

実施委員会における評価の結果を踏まえて、市が落札者を決定する。

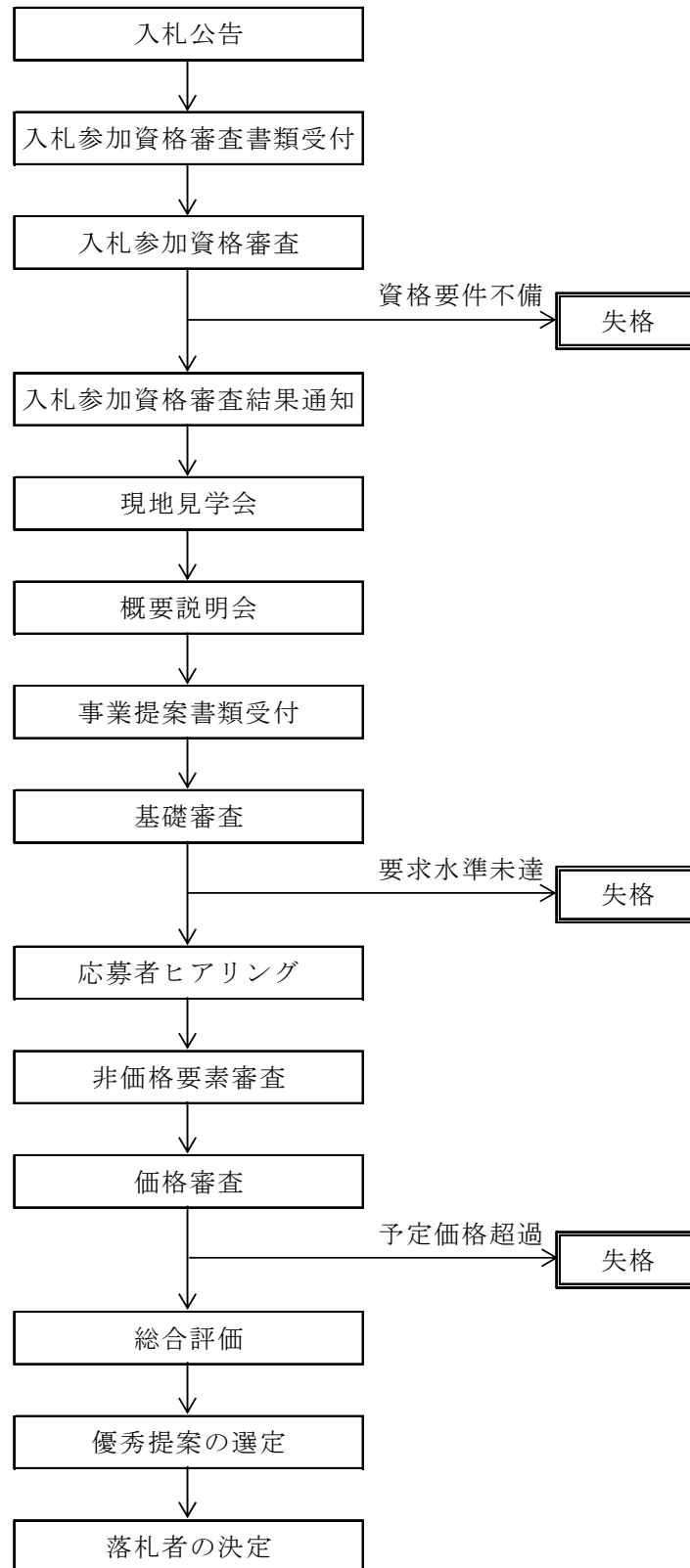


図-1 落札者決定の手順

3. 事業提案書類の審査の方法

(1) 基礎審査

応募者が提出した事業提案書類により、次に示す基礎審査項目を満たしているかどうかを市が確認する。

◆ 提出書類の整合確認

- 必要な書類がそろっているか。
- 書類間の整合が図られているか。

◆ 事業提案書類の要求水準確認

- 事業提案内容が要求水準を満たしているか。

(2) 非価格要素審査

1) 審査項目及び配点

非価格要素審査の審査項目及び配点は、表－2に示すとおりである。

非価格要素点は60点満点とする。

表－２ 非価格要素審査における審査項目及び配点

審査項目		評価の視点	配点	様式番号 (枚数)	
1. 基本方針					
<ul style="list-style-type: none"> 市の環境行政への理解を示し、市の取組へ貢献可能な提案であるか。 事業提案がSDGs達成に向けた具体的なものであるか。 			4	様式6-1 (A4 2ページ以下)	
2. 設計・建設業務					
ごみの適正処理ができる施設	安全・安定・利便性	1) 施工計画	<ul style="list-style-type: none"> 既存の管理棟の運用や移設・仮設及び解体撤去手順、工事エリアと既設工場操業エリアの分離等施工計画は適切か。 	1	様式6-2 (A4 2ページ以下)
		2) 全体配置計画	<ul style="list-style-type: none"> 各施設の配置が合理的かつ効率的であるか。 工場運営動線と来場者動線が分離され、安全性・利便性に配慮した動線計画であるか。 多様な搬入出車両（持込み、見学等一般市民車両含む）への対応、安全対策、渋滞時の対策等を考慮しているか。 	3	様式6-3 (A4 3ページ以下)
		3) 機器配置計画	<ul style="list-style-type: none"> 機器のメンテナンス、補修及び更新等（将来的な大規模な改修工事を含む）を考慮した具体的な配置、動線となっているか。 安全対策、作業効率の向上策について優れた提案であるか。 	3	様式6-4 (A4 2ページ以下)
環境にやさしい施設	(1) 環境負荷低減・エネルギー利用	1) 公害防止対策	<ul style="list-style-type: none"> 排ガス、排水、焼却灰及び飛灰、騒音・振動、悪臭等の各公害防止基準を十分に満足する提案であるか。 	2	様式6-5 (A4 2ページ以下)
		2) エネルギー利用	<ul style="list-style-type: none"> 具体的かつ優れたエネルギー回収率（発電効率）及び年間発電量の提案があり、その最大化に向けた工夫がなされているか。 ごみ量、ごみ質の変動に対しても安定した発電が可能な提案であるか。 省エネルギー化、再生可能エネルギーの活用及び温室効果ガス排出量削減について優れた提案であるか。 	3	様式6-6 (A4 2ページ以下)
	(2) 周辺環境への配慮	<p>景観、緑化計画</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域特性を考慮し、周辺環境と調和のとれたデザインで清掃工場のイメージアップに配慮した計画か。 緑化等を活用して地球温暖化に配慮した提案であるか。 	3	様式6-7 (A4 2ページ以下)	
	(3) 環境学習	<p>環境学習の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 3Rに関わる環境学習の場としての有効な提案があるか。 障害者や小学生から高齢者までがわかりやすい最新の見学用設備機器の導入について優れた提案であるか。 その他、特徴がある提案があるか。 	2	様式6-8 (A4 2ページ以下)	
	(4) 施工中の対応	1) 実施体制	<ul style="list-style-type: none"> 工事計画が円滑に履行できる体制となっているか。また、その体制の中に女性技術員等が配置されているか。 	1	様式6-9 (A4 1ページ以下)
		2) 工事計画、環境保全	<ul style="list-style-type: none"> 解体工事から施設整備に至る工程内容が事業スケジュールと整合し、工程遵守に向けた工夫がなされ確実性があるか。 既存施設や周辺への振動・騒音、粉じん、濁水等の抑制・防止対策について優れた提案であるか。 工場現場のイメージアップに繋がるよう配慮した提案であるか。 現工場の運転に支障を与えず円滑な切替えが可能な提案であるか。 建設時に発生する発生材の有効利用について優れた提案であるか。 	2	様式6-10 (A4 2ページ以下)
災害に強い施設	災害時・非常時対策	<p>災害時・非常時対策</p> <ul style="list-style-type: none"> 地震、停電等の災害時・非常時の安全性や迅速な復旧が可能な提案であるか。 災害時においても継続的な安定稼働が実現可能な提案であるか。 災害時支援機能について災害支援拠点やエネルギー供給拠点となりうるような優れた提案であるか。 	3	様式6-11 (A4 2ページ以下)	

審査項目		評価の視点	配点	様式番号 (枚数)	
3. 運営・維持管理業務					
ごみの適正処理ができる施設	運営・維持管理	1) 受付管理	<ul style="list-style-type: none"> 一般搬入者への受付、支払いまで、わかりやすい手続き、トラブル回避、動線、誘導等に配慮し、収集車両を含めた渋滞緩和や安全性の確保について考慮した提案であるか。 搬入禁止物の混入防止対策や搬入物検査について具体性があるか。 	2	様式6-12 (A4 2ページ以下)
		2) 運転計画	<ul style="list-style-type: none"> 一時的及び将来的なごみ量の変動にも対応した安全性・経済性・効率性に配慮した運転計画であるか。 施設を安全、安定的に稼働でき、緊急時も想定した人員配置及び体制であるか。(女性運転員等含む) 	2	様式6-13 (A4 3ページ以下)
		3) 維持管理計画	<ul style="list-style-type: none"> 基本性能を維持しつつ、長期的に安定した稼働が可能な計画的、経済的、効率的な計画及び体制であるか。 事業期間終了後も踏まえた施設の長期使用(30年以上を目標)を考慮した施設長寿命化計画について、維持管理面(点検・検査・調達・補修・更新の考え方等)に配慮した提案であるか。 トラブルに対する事前、事後対策に具体性、妥当性があり、緊急時にも迅速に対応できる計画であるか。 事業運営期間中の維持管理技術の維持向上に向けた人員配置、教育計画であるか。 	3	様式6-14 (A4 3ページ以下)
		4) 情報管理、事業引継ぎ	<ul style="list-style-type: none"> 運営職員間及び市と運営事業者間での情報伝達が迅速かつ円滑に行える計画、体制であるか。 業務終了後、次の運営者への引継ぎが円滑に行える計画であるか。 	2	様式6-15 (A4 2ページ以下)
環境にやさしい施設	(1) 環境負荷低減・エネルギー利用	1) 公害防止対策	<ul style="list-style-type: none"> 排ガス、排水、焼却灰及び飛灰、騒音・振動、悪臭等の各公害防止基準を確実に遵守する管理体制であり、監視方法、基準超過予防対策について具体性、妥当性があるか。 	2	様式6-16 (A4 2ページ以下)
		2) エネルギー利用	<ul style="list-style-type: none"> 焼却廃熱を最大限活用し、エネルギー回収効率の最大化を図った運転計画であるか。 年間売電の最大化や年間買電の最小化が図れる経済的な運転計画であるか。 省エネルギー化及び再生可能エネルギーの活用について優れた提案であるか。 	3	様式6-17 (A4 2ページ以下)
	(2) 環境学習	見学への対応	<ul style="list-style-type: none"> 見学者の安全性やわかりやすさに配慮され、特徴のある提案となっているか。 多様な見学者の受入を可能にする計画となっているか。 	2	様式6-18 (A4 2ページ以下)
災害に強い施設	災害時・非常時対策	災害時・非常時対策	<ul style="list-style-type: none"> 地震、停電等の災害時・非常時の安全性、迅速な復旧体制等について、具体的な提案であるか。 災害時の被災者その他への支援を考慮した提案があるか。 災害時支援機能について災害支援拠点やエネルギー供給拠点となりうるような優れた提案であるか。 事故・火災発生時の復旧体制(初動・事後対応)について優れた提案であるか。 	3	様式6-19 (A4 2ページ以下)

審査項目		評価の視点	配点	様式番号 (枚数)
4. 事業計画				
(1) 事業安定性	事業収支計画	・本事業方式において長期の事業継続を考慮した計画性、妥当性のある事業収支計画（資金調達方法含む）であるか。	3	様式6-20 (A4 2ページ以下)
(2) リスク管理	1) 事業運営計画	・20年間にわたり安定して事業継続が可能となる計画、体制で妥当性があるか。 ・本事業方式における事業運営計画の継続的な健全性を確認するために必要な提案がなされているか。	3	様式6-21 (A4 2ページ以下)
	2) リスク管理	・本事業方式におけるリスク管理と対策について計画性、妥当性があるか。	3	様式6-22 (A4 2ページ以下)
(3) 地元貢献	1) 地元貢献	・地元経済の活性化に配慮したSPC構成、ファイナンススキームとなっているか。 ・建設工事、運営事業が地元経済の活性化に寄与する具体的かつ有効な提案であるか。	3	様式6-23 (A4 2ページ以下)
	2) 地域活性化・地域人材育成	・地域活性化を考慮した具体的な提案がなされているか。 ・地域人材（シニア、若手）としての雇用・育成に配慮しているか。	2	様式6-24 (A4 2ページ以下)
合計			60	

2) 非価格要素審査における得点化方法

(7) 非価格要素点は、表-2に示す各審査項目を表-3に示す採点基準により得点化し、その合計点とする。

表-3 審査項目の採点基準及び得点化方法

評価	採点基準	得点化方法
A	特に優れている	(配点× 1)
B	AからCの間	(配点×0.75)
C	優れている	(配点× 0.5)
D	CからEの間	(配点×0.25)
E	要求水準を満たす程度	(配点× 0)

(i) 各審査項目の評価点については、各委員が個別に行った評価の平均値とする。なお、平均値を求める際は、小数第3位を四捨五入した値とする。

(ii) (i)の結果をもとに、各入札参加者の非価格要素点の合計を算出する。

(3) 価格審査

価格点については、40点満点とする。価格点については、次の方法で得点化する。

$$\text{価格点} = 40 \text{ 点} \times (\text{最低入札価格} / \text{入札価格})$$

※得点は小数点第3桁を四捨五入して、小数点2桁まで算出する

※最低入札価格：入札希望者から提出された入札価格のうち最低の入札価格

※入札価格：入札希望者から提出された入札価格